

たのしいね クリスマス

ぐりとぐらのおきやくさま

なかがわ りえこ さく やまわき ゆりこ え 福音館書店 Eーヤ

のねずみのぐりとぐらは、ゆきのうえにおかしなあなをみつけました。それはよくみると、おききなながぐつのあしあとでした。そこで、ぐりとぐらはあなのあとをつけて、もりをぬけ、はらっぱをとおり、からまつのはやしへむかいました。すると、いえが1けんあって、えんとつからけむりがでていました。よくみると、それはじぶんたちのいえでした。

ふたりはいつも

アーノルド・ローベル 作 三木 卓 訳 文化出版局 Eーロ

クリスマスのぼん、がまくんはごちそうをつくり、もみのきをかざって、かえるくんがくるのをまっていました。ところが、かえるくんはなかなかやってきました。がまくんはかえるくんになにかこわいことがおこったのではないかとしんぱいします。(クリスマス・イブ)

サンタクロースのくるひ

西巻 茅子 さく・え 福音館書店 Eー二

マリちゃんのところに、がいこくにいるおとうさんとおかあさんからクリスマスカードとペロペロキャンディーが3ぼんとどきました。マリちゃんがキャンディーをなめながらあるいていると、ひろばにおおきなクリスマスツリーがあり、かわいいエンジェルのにんぎょうがじっとこちらをみていました。そこで、マリちゃんがキャンディーをほしい?ときくと、エンジェルはツリーからおりてきました。

クリスマスってなあに?

ジョーン・G・ロビンソン 文・絵 こみや ゆう 訳 岩波書店 Eーロ

冬^{ふゆ}といえば^{たの}しみなのはクリスマス。早く^{はや}こないかとまちどおしいですね。ところで、クリスマスって、いつからはじまったとおもいますか?それは、いまから約^{やく}2000年^{ねん}まえ、あるとくべつな^{あか}赤ちゃん^うが生まれた^ひ日からはじまりました。

あくたれラルフのクリスマス

ジャック・ガントス さく ニコール・ルーベル え こみや ゆう やく PHP 研究所 Eール

あくたれねこのラルフはセイラのねこで、いたずらがだいすきでした。クリスマスのまえのあるひ、ラルフがめをさますと、セイラがパーシーというなまえのかわいいねこをだっこしていました。セイラはラルフにパーシーとなかよくしてね、といいました。ラルフはパーシーとなかよくしようとおもいましたがうまくいきません。

パディントンのクリスマス

マイケル・ボンド 作 松岡 享子 訳 福音館書店 933-ポ

クリスマスがちかづいたので、くまのパディントンは、ブラウンさんの奥さんといっしょにバスにのって、クリスマスの買物にでかけました。パディントンはみんなにはないしょで、おくりものを買ってあげたいと思って、一生懸命お金をためていたのです。店につくと、ふたりはあとで落ち合う約束をして、それぞれの買物をします。

カイサとおばあちゃん

リンドグレーン 作 石井 登志子 訳 岩波書店 949-リ

もうすぐ七歳の女の子カイサは、おばあちゃんとふたりで小さな家に住んでいます。ところが、クリスマスまであと一週間しかないときに、おばあちゃんが台所でころんで、足をいためてしまいました。おばあちゃんはカイサをあずかってくれるところをさがそうといいますが、カイサはじぶんでクリスマスの準備をして、おばあちゃんといっしょにお祝いをする、といえます。